

平成29年度 リハビリテーション部 クリニカルインディケーター

目次

- ・当院リハビリテーション算定内容
- ・リハビリテーション患者内訳
- ・月別新患内訳
- ・算定単位数

当院リハビリテーション算定内容

- ・脳血管リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・がん患者リハビリテーション料

脳血管リハビリテーション料（Ⅰ） 施設基準

- ①専任の常勤医2名以上（1名は当該リハの3年以上の経験者又は研修会等の受講歴・講師歴がある者）
- ②専従の常勤理学療法士が5名以上
- ③専従の常勤作業療法士が3名以上
- ④専従の常勤言語聴覚士（兼任可）1名以上
- ⑤②～④の従事者総数10名以上
- ⑥専用の機能訓練室160㎡以上、言語聴覚療法は8㎡以上の個室
————— などが要件

脳血管リハビリテーション料の対象患者

- ①脳梗塞、脳出血、くも膜下出血その他の急性発症した脳血管疾患又はその手術後の患者
- ②脳腫瘍、脳膿瘍、脊髄損傷、脊髄腫瘍その他の急性発症した中枢神経疾患又はその手術後の患者
- ③多発性神経炎、多発性硬化症、末梢神経障害その他の神経疾患の患者
- ④パーキンソン病、脊髄小脳変性症その他の慢性の神経筋疾患の患者
- ⑤失語症、失語及び失行症並びに高次脳機能障害の患者
- ⑥難聴や人工内耳植込手術等に伴う聴覚・言語機能の障害を有する患者
- ⑦顎・口腔の先天異常に伴う構音障害を有する患者

廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）施設基準

- ①脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）を届け出ている。
- ②脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）の施設基準における専任の常勤医師、専従の常勤理学療法士、専従の常勤作業療法士及び専従の言語聴覚士は、それぞれ廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）の専任者又は専従者を兼ねるものとする

廃用症候群リハビリテーション料の対象患者

- ①急性疾患等に伴う安静（治療の有無を問わない）による廃用症候群の患者（一定程度以上の基本動作能力、応用動作能力、言語聴覚能力、日常生活能力の低下を来しているもの）

運動器リハビリテーション料（Ⅰ） 施設基準

- ①専任の常勤医1名以上
 - ②専従の常勤理学療法士又は専従の常勤作業療法士が合わせて4名以上
 - ③専用の機能訓練室100㎡以上
- などが要件

運動器リハビリテーション料の対象患者

- ①上・下肢の複合損傷、脊椎損傷による四肢麻痺その他の急性発症した運動器疾患又はその手術後の患者
- ②関節の変性疾患、関節の炎症性疾患その他の慢性の運動器疾患により、一定程度以上の運動機能及び日常生活能力の低下を来している患者

呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ） 施設基準

- ①専任の常勤医1名以上
- ②専従の常勤理学療法士又は専従の常勤作業療法士が合わせて2名以上
（1名は当該リハの経験を有する専従の常勤理学療法士）
- ③専用の機能訓練室100㎡以上

————— などが要件

呼吸器リハビリテーション料の対象患者

- ①肺炎、無気肺、その他の急性発症した呼吸器疾患の患者
- ②肺腫瘍、胸部外傷その他の呼吸器疾患又はその手術後の患者
- ③慢性閉塞性肺疾患（COPD）、気管支喘息その他の慢性の呼吸器疾患により、一定程度以上の重症の呼吸困難や日常生活能力の低下を来している患者
- ④食道癌、胃癌、肝臓癌、咽・喉頭癌等の手術前後の呼吸機能訓練を要する患者

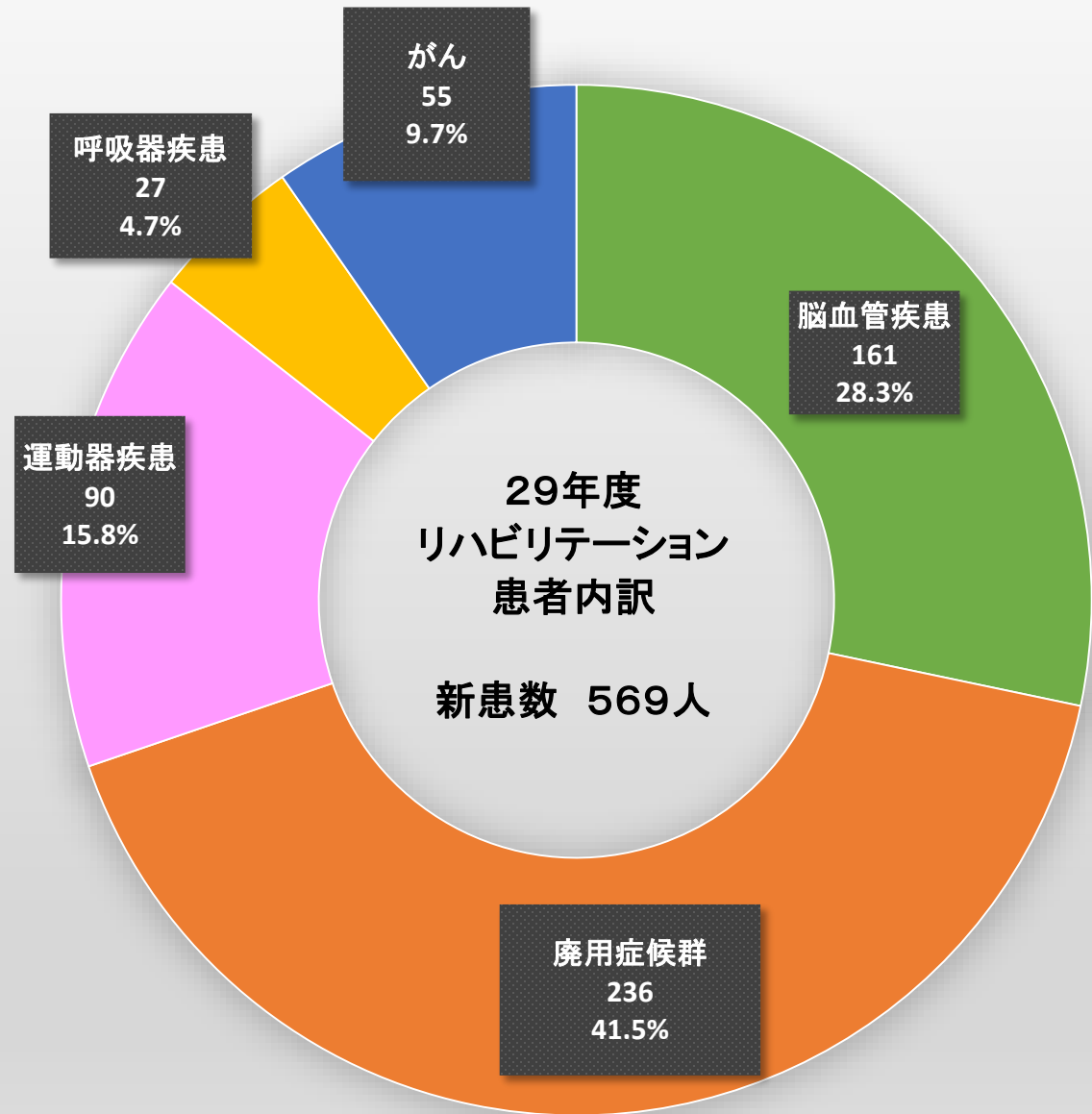
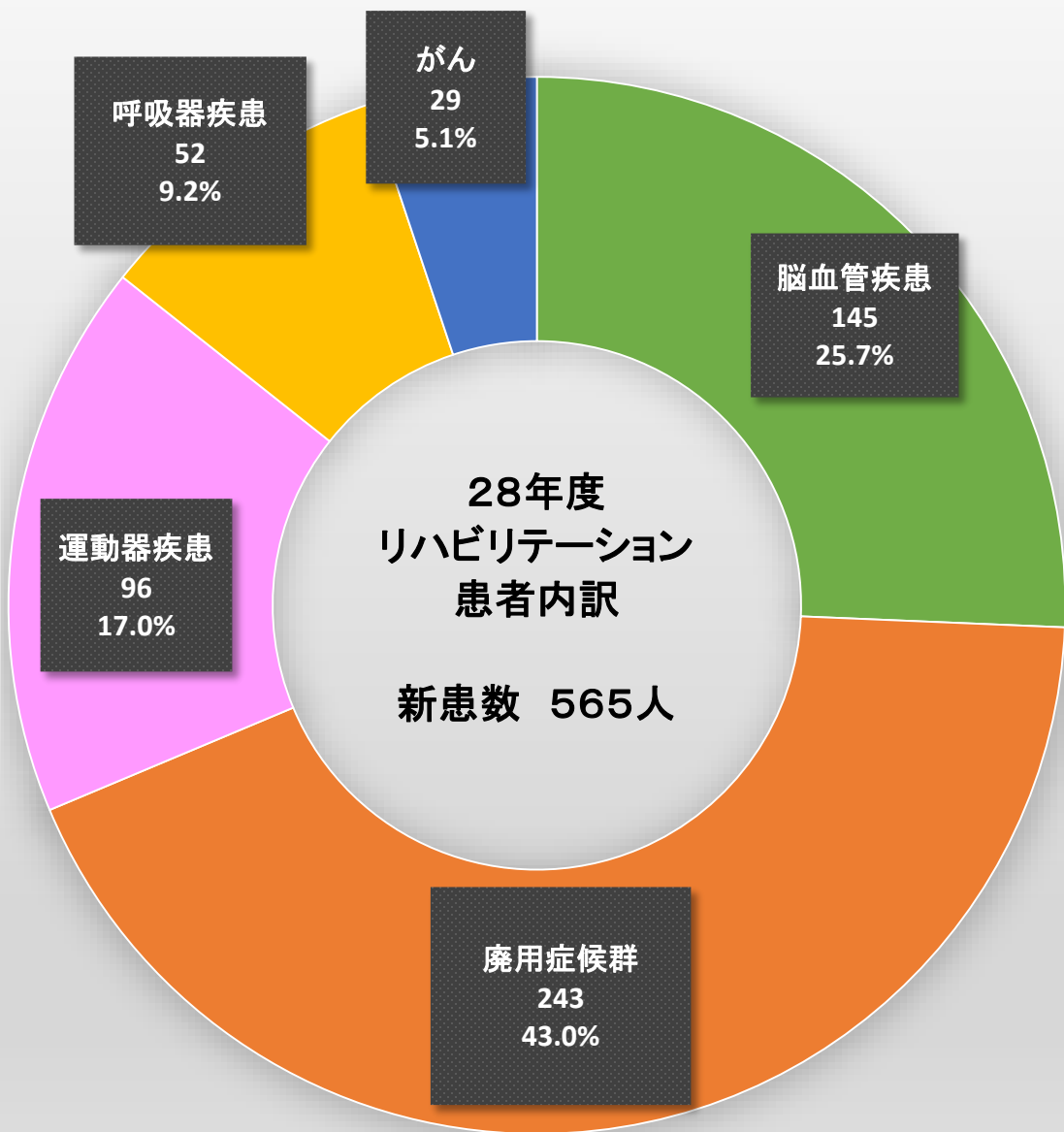
がん患者リハビリテーション料 施設基準

- ①専任の常勤医1名以上
- ②専従の常勤理学療法士・常勤作業療法士又は常勤言語聴覚士を2名以上配置
- ③専用の機能訓練室100㎡以上
- ④脳血管リハビリテーション料・廃用症候群リハビリテーション料・運動器リハビリテーション料・呼吸器リハビリテーション料との併算定不可
——— などが要件

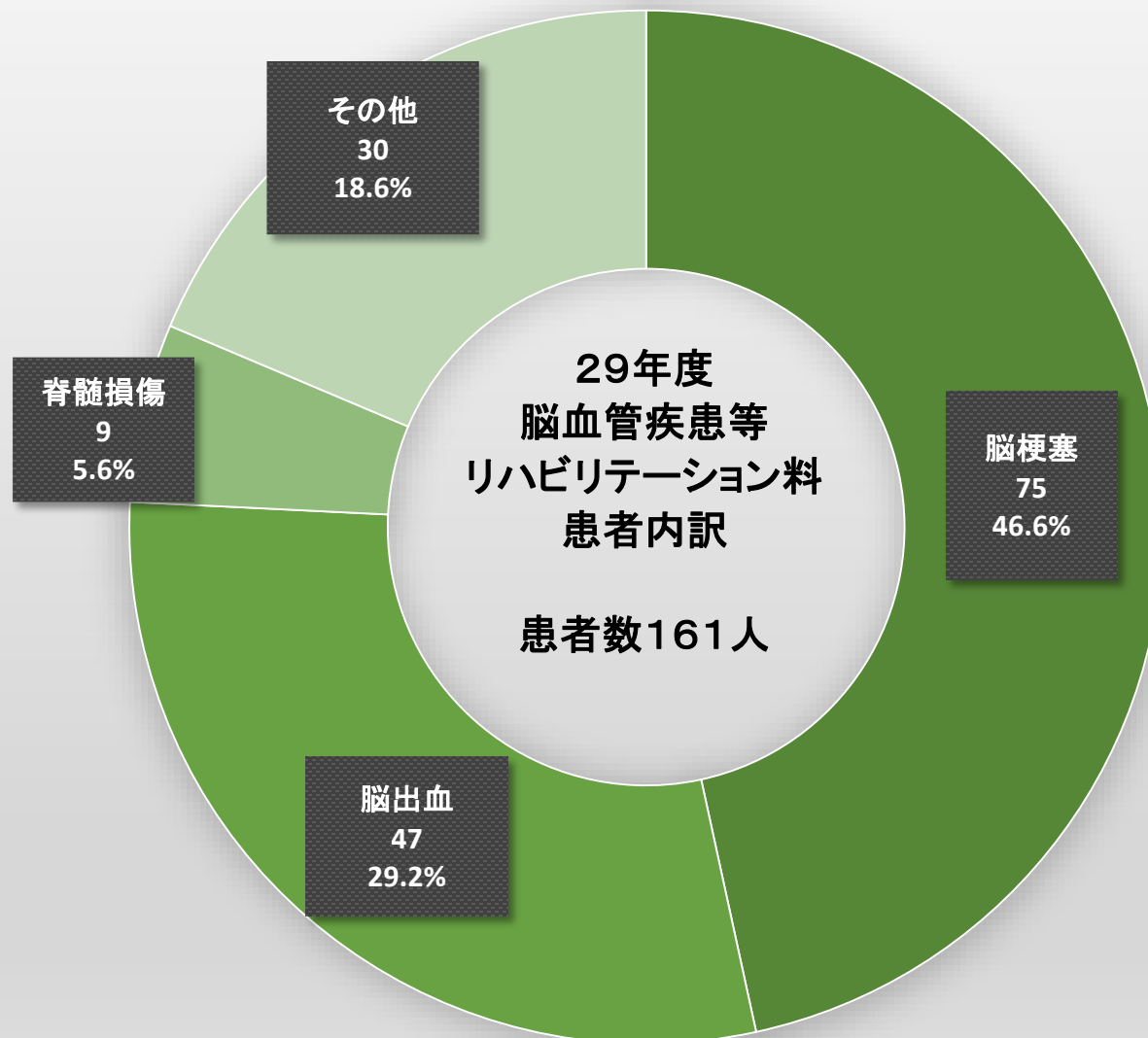
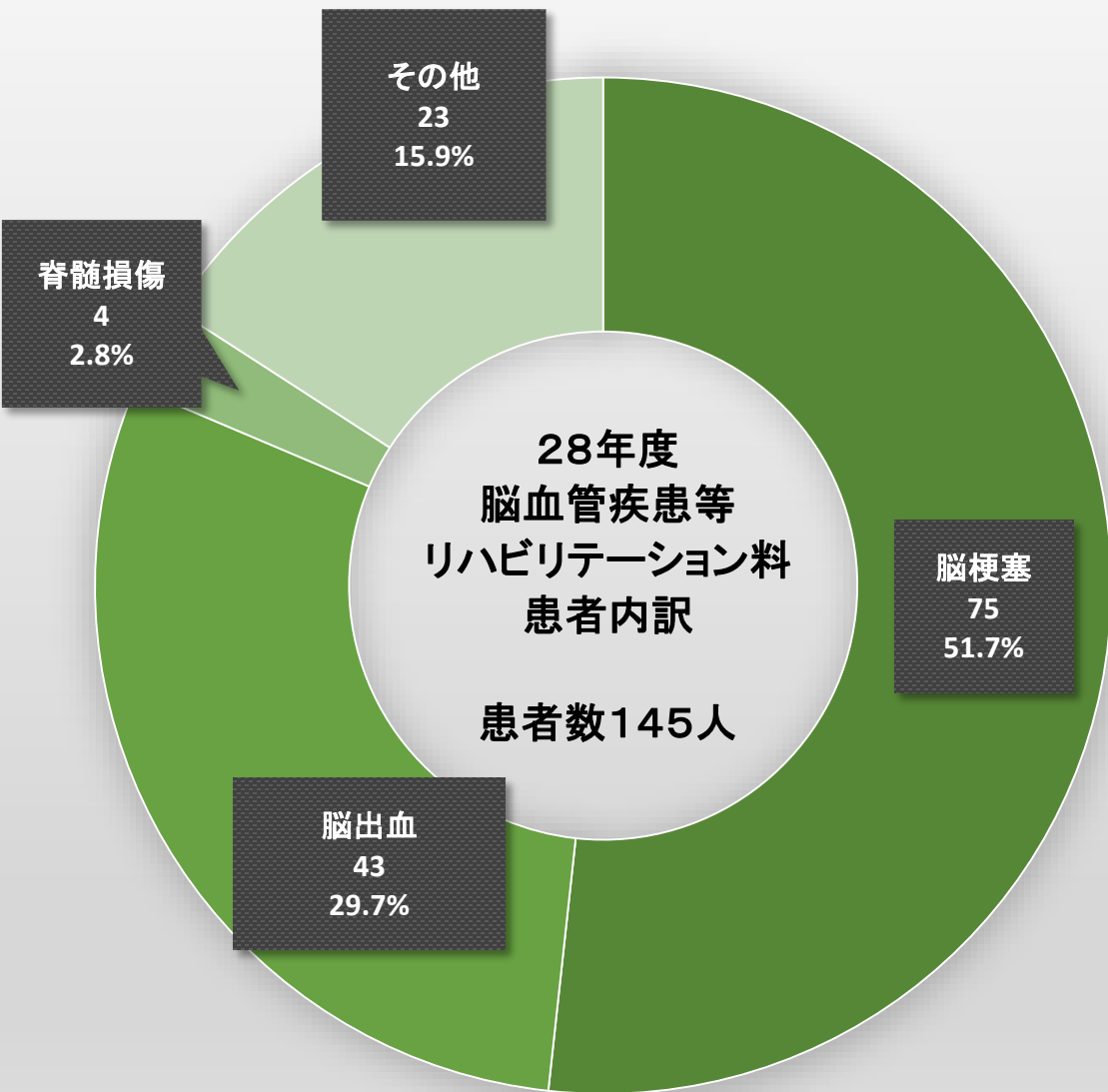
がん患者リハビリテーション料の対象患者

- ①食道がん、肺がん、縦隔腫瘍、胃がん、肝臓がん、胆嚢がん、大腸がん又は膵臓がんと診断された患者であって、これらのがんの治療のために入院している間に閉鎖循環式全身麻酔による手術が行われる予定のもの又は行われたもの
- ②舌がん、口腔がん、咽頭がん、喉頭がんその他頸部リンパ節郭清を必要とするがんと診断された患者であって、これらのがんの治療のために入院している間に放射線治療若しくは閉鎖循環式全身麻酔による手術が行われる予定のもの又は行われたもの
- ③乳がんとして診断された患者であって、乳がんの治療のために入院している間にリンパ節郭清を伴う乳腺悪性腫瘍手術が行われる予定のもの又は行われたもの
- ④骨軟部腫瘍又はがんの骨転移と診断された患者であって、これらのがんの治療のために入院している間にこれらの部位に対する手術、化学療法若しくは放射線治療が行われる予定のもの又は行われたもの
- ⑤原発性脳腫瘍又は転移性脳腫瘍と診断された患者であって、これらのがんの治療のために入院している間に手術若しくは放射線治療が行われる予定のもの又は行われたもの
- ⑥血液腫瘍と診断された患者であって、血液腫瘍の治療のために入院している間に化学療法若しくは造血幹細胞移植が行われる予定のもの又は行われたもの
- ⑦がんとして診断された患者であって、がんの治療のために入院している間に化学療法(骨髄抑制が見込まれるものに限る)が行われる予定のもの又は行われたもの
- ⑧緩和ケアを目的とした治療を行っている進行がん又は末期がんの患者であって、症状の増悪により入院している間に在宅復帰を目的としたリハビリテーションが必要なもの

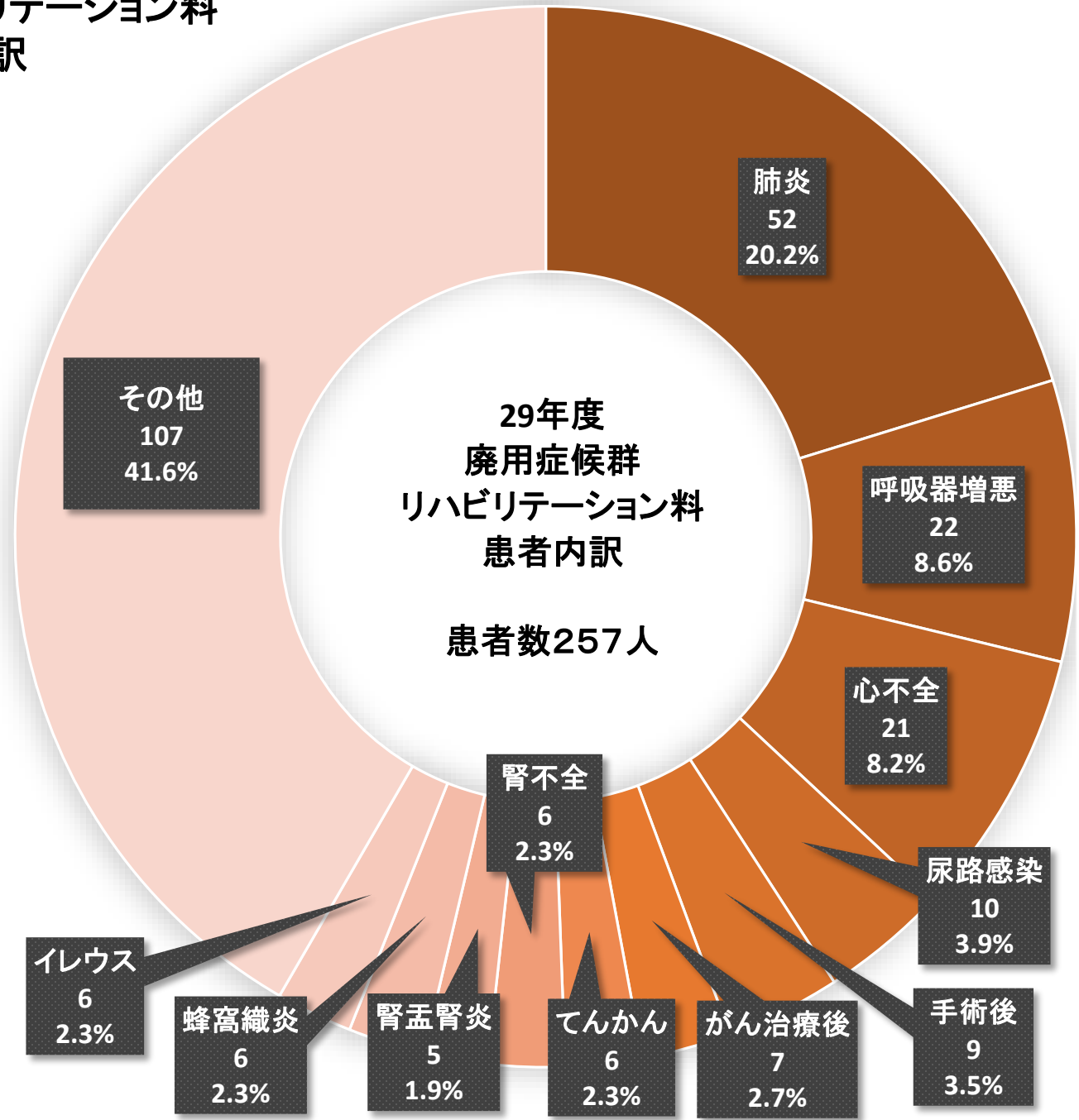
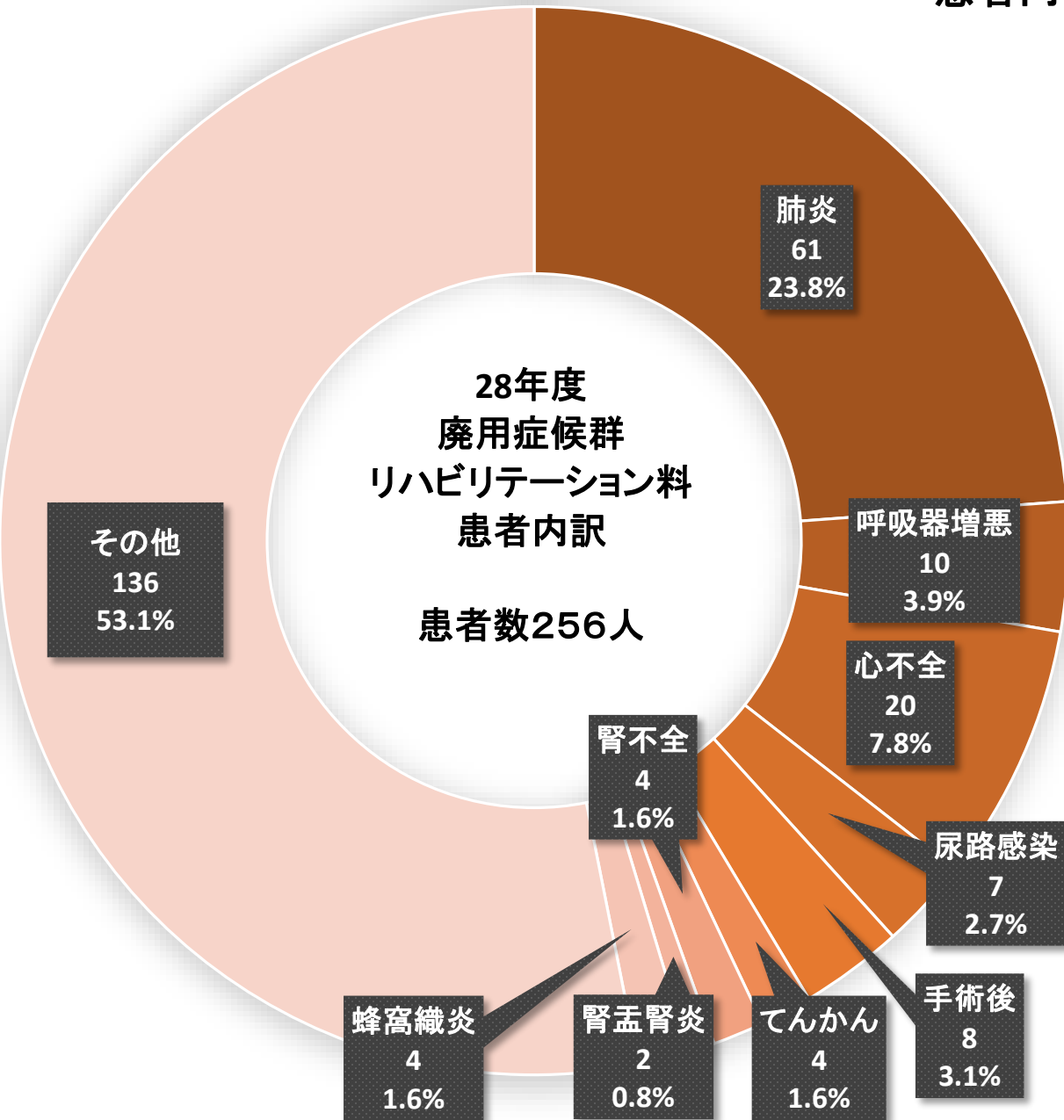
リハビリテーション新患内訳



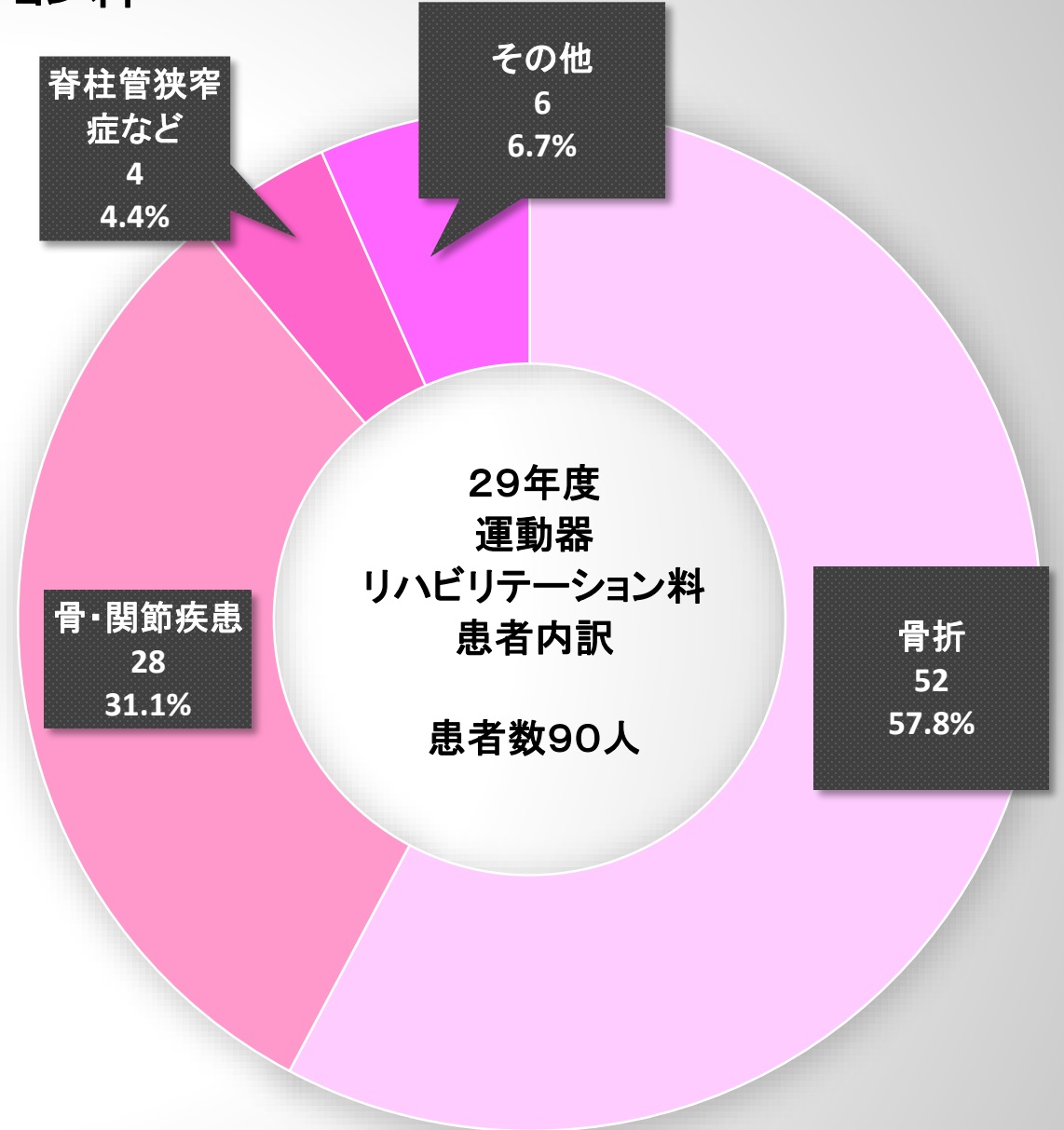
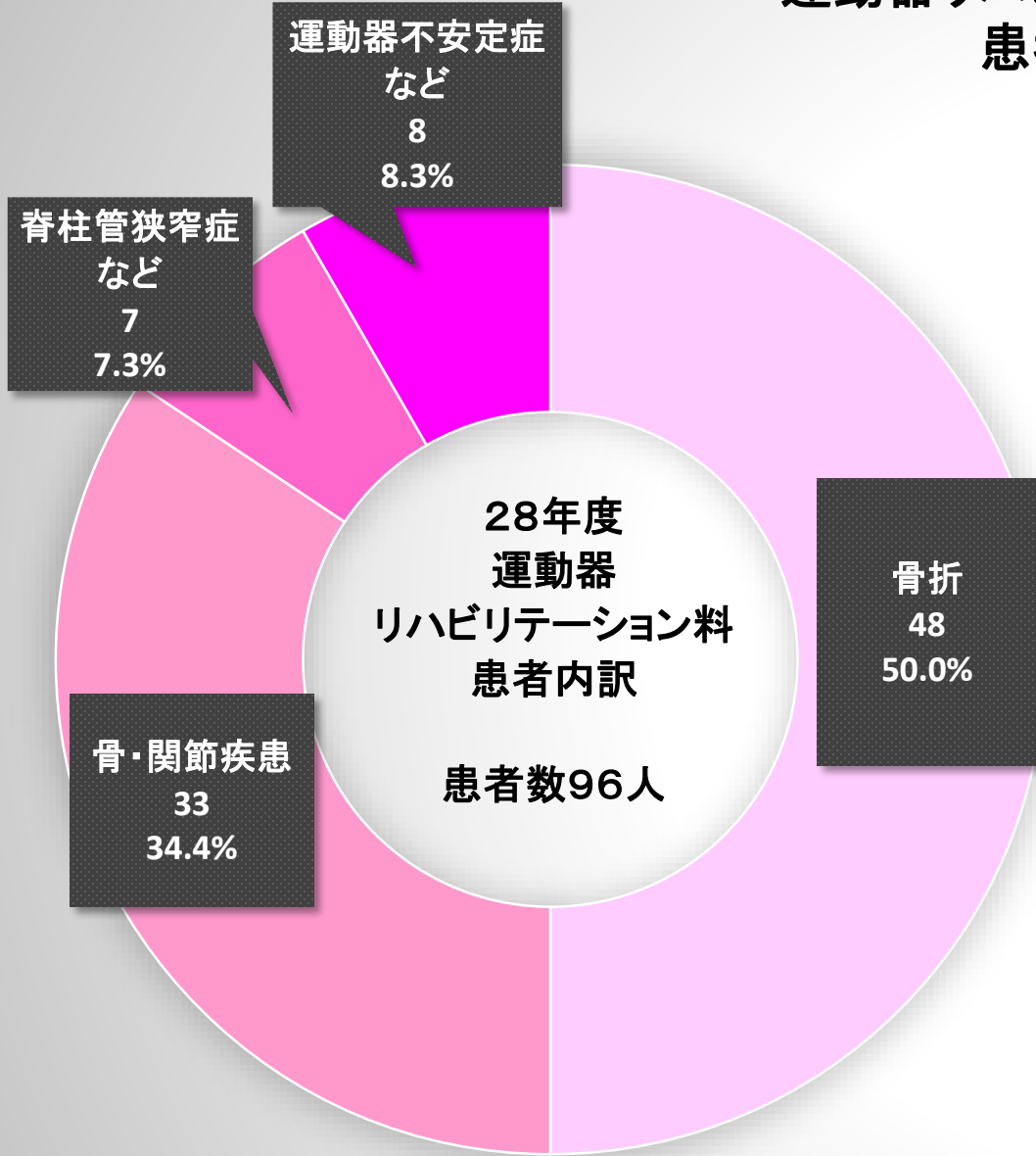
脳血管疾患等リハビリテーション料 患者内訳



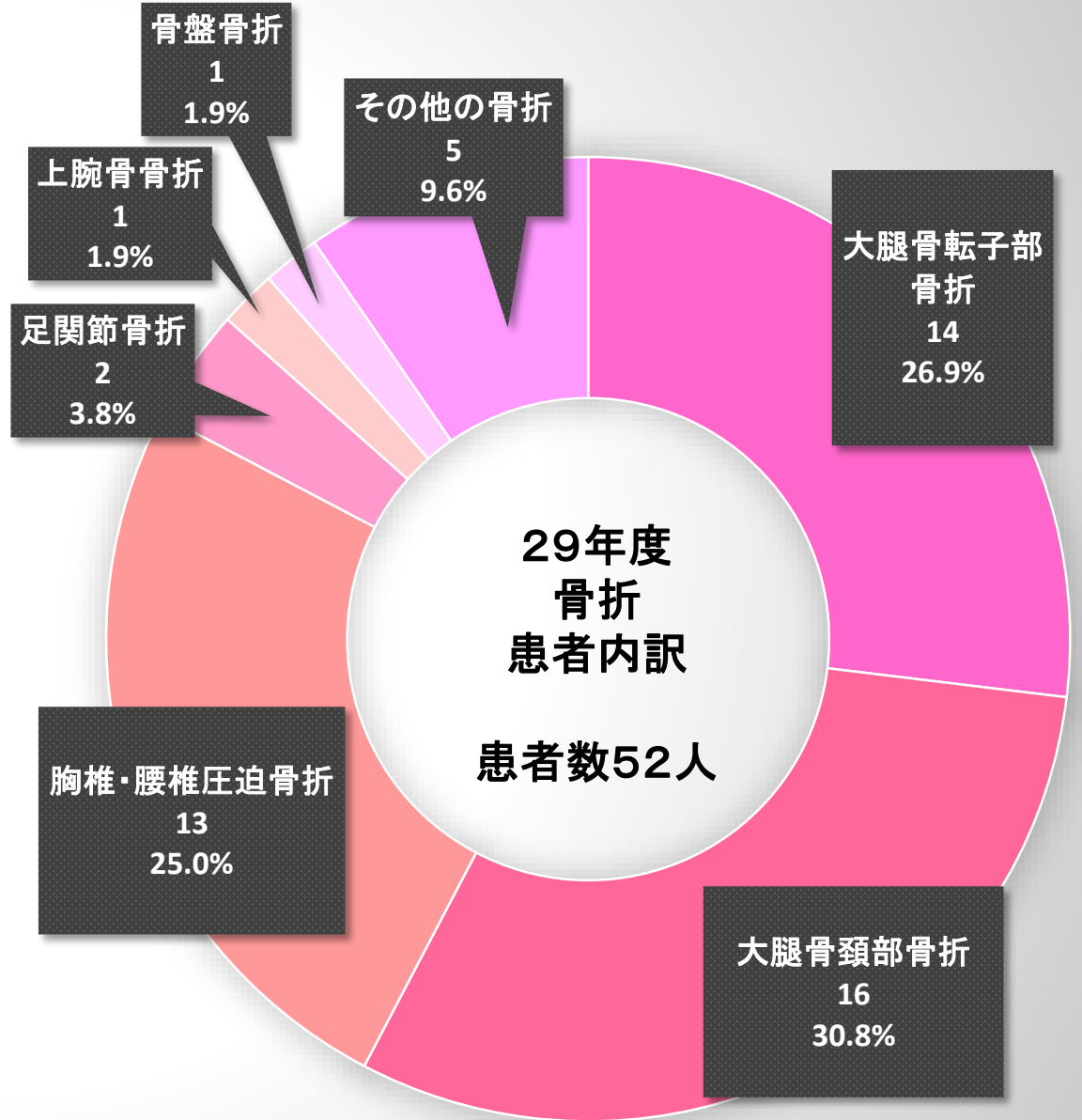
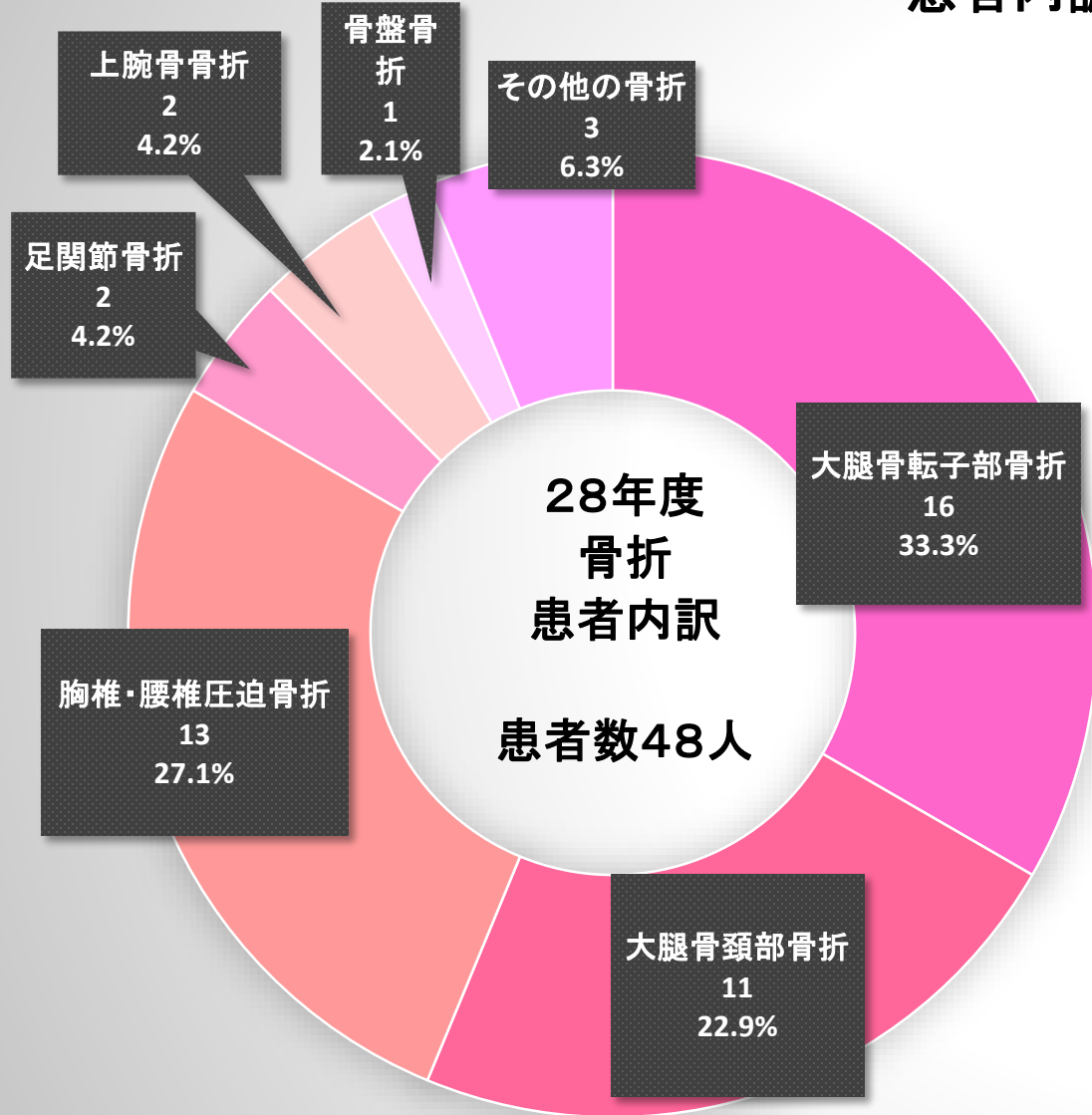
廃用症候群リハビリテーション料 患者内訳



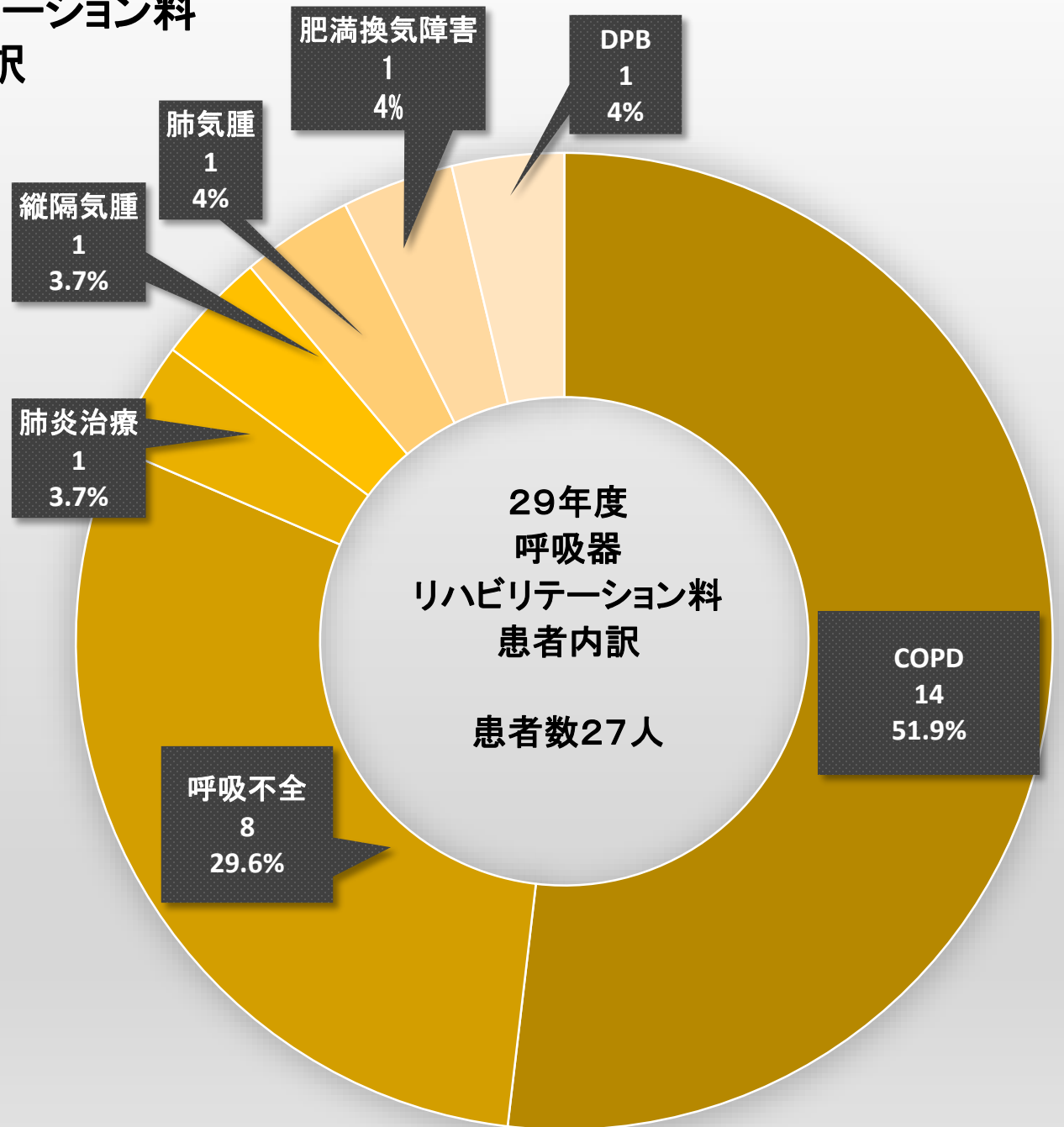
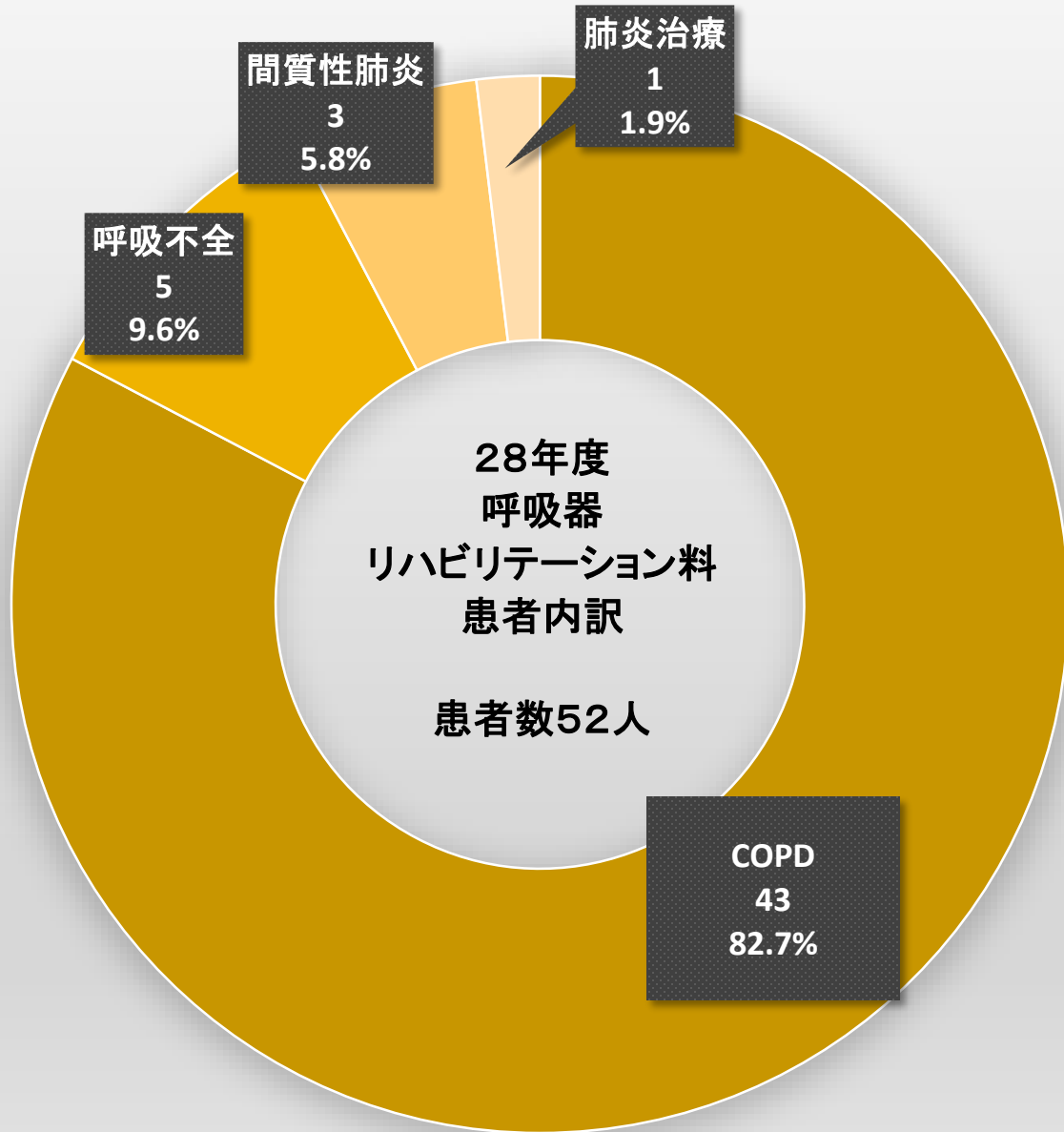
運動器リハビリテーション料 患者内訳



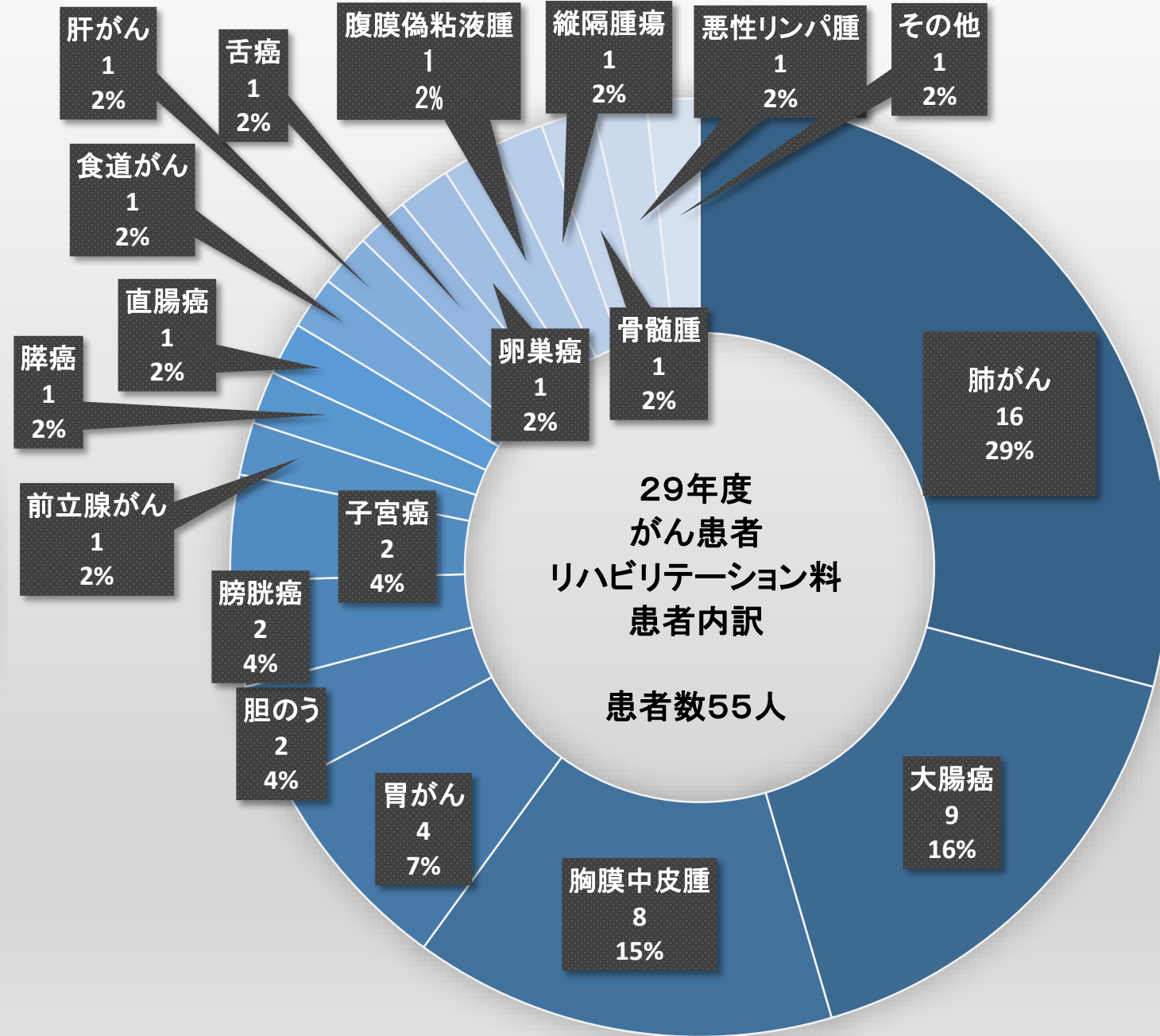
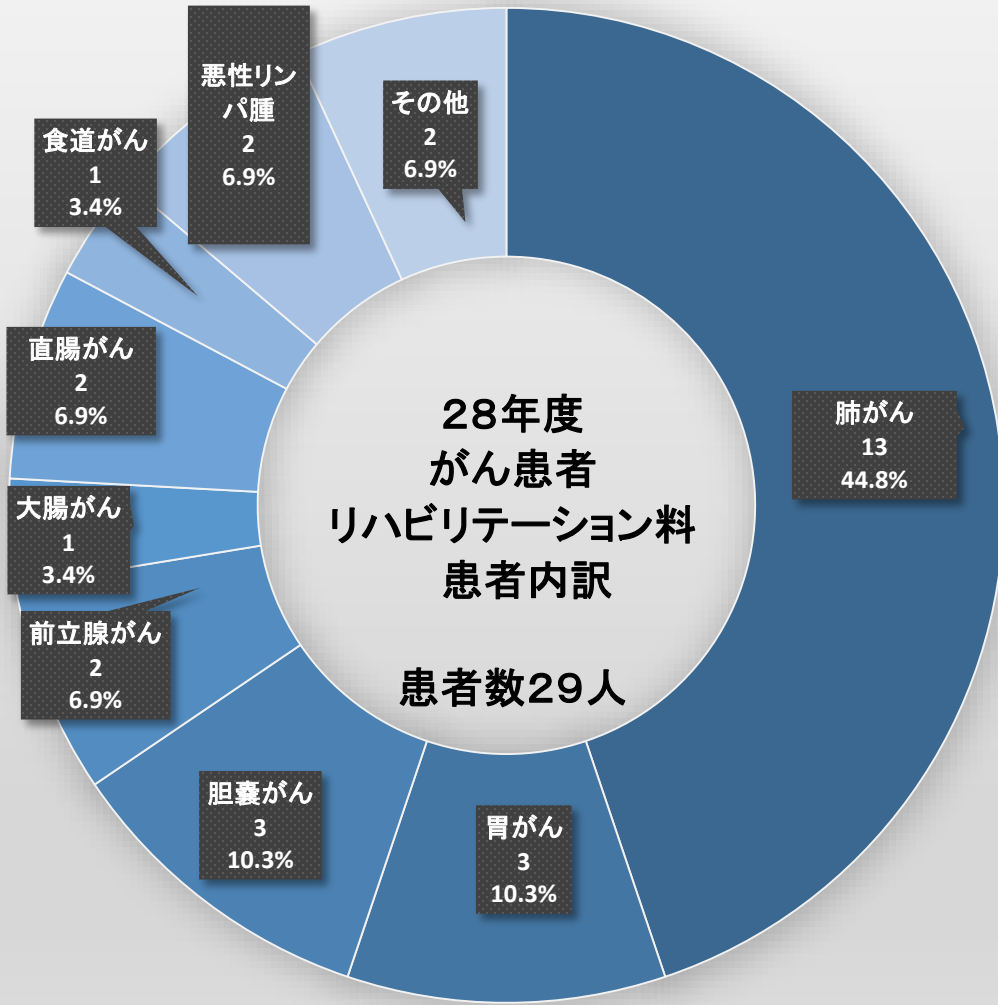
運動器リハビリテーション料 (骨折) 患者内訳



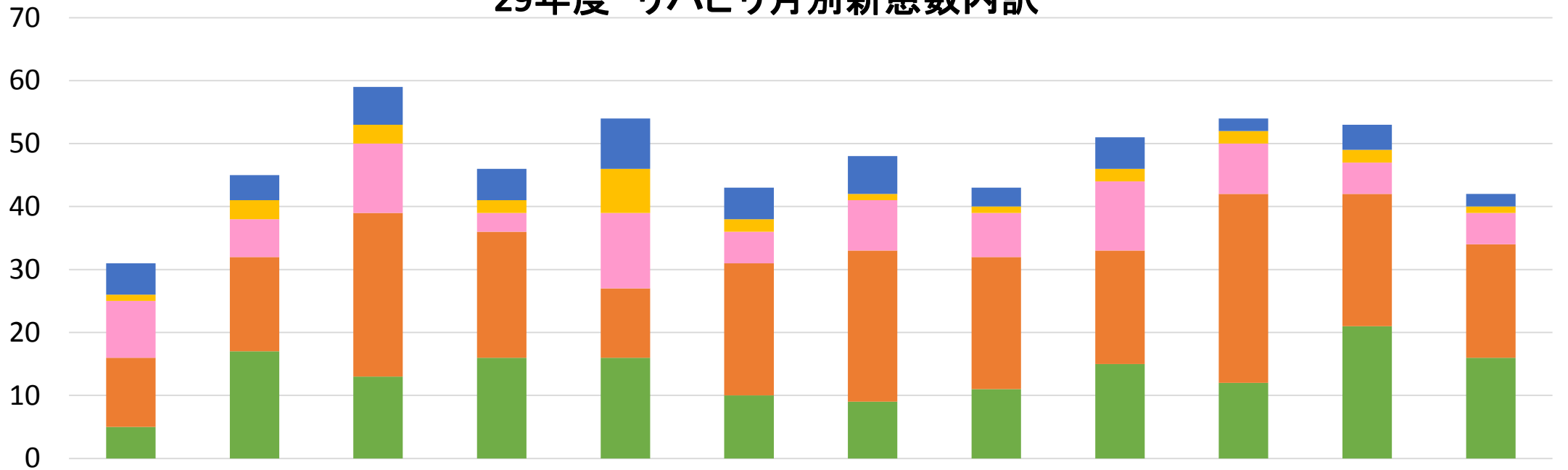
呼吸器リハビリテーション料 患者内訳



がん患者リハビリテーション料 患者内訳



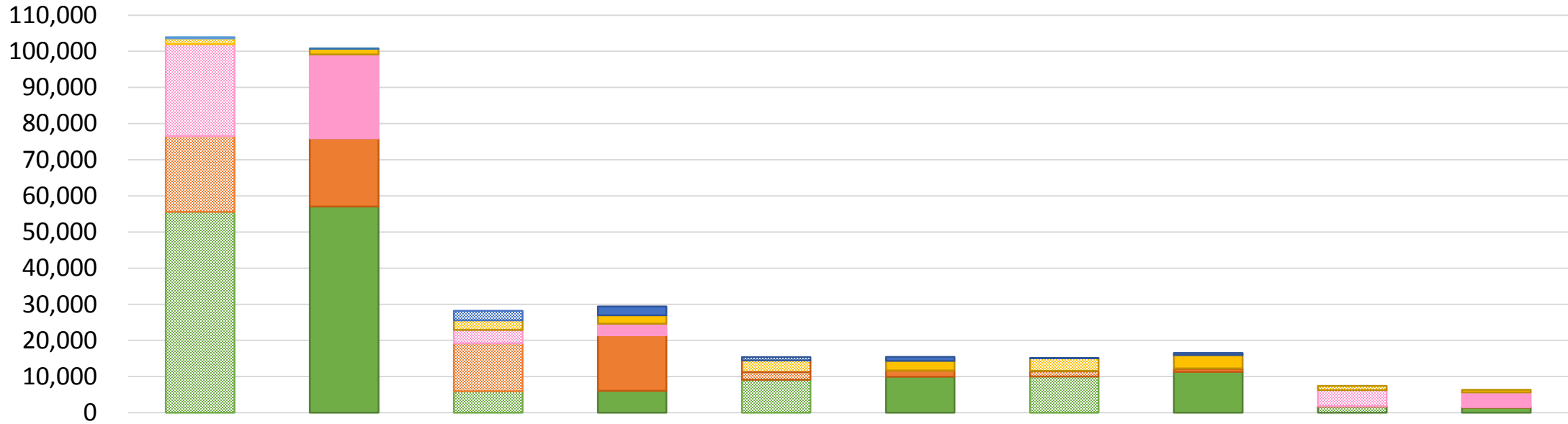
29年度 リハビリ月別新患数内訳



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (人)
がん	5	4	6	5	8	5	6	3	5	2	4	2	55
呼吸器	1	3	3	2	7	2	1	1	2	2	2	1	27
運動器	9	6	11	3	12	5	8	7	11	8	5	5	90
廃用	11	15	26	20	11	21	24	21	18	30	21	18	236
脳血管	5	17	13	16	16	10	9	11	15	12	21	16	161
合計(人)	31	45	59	46	54	43	48	43	51	54	53	42	569

■ 脳血管 ■ 廃用 ■ 運動器 ■ 呼吸器 ■ がん

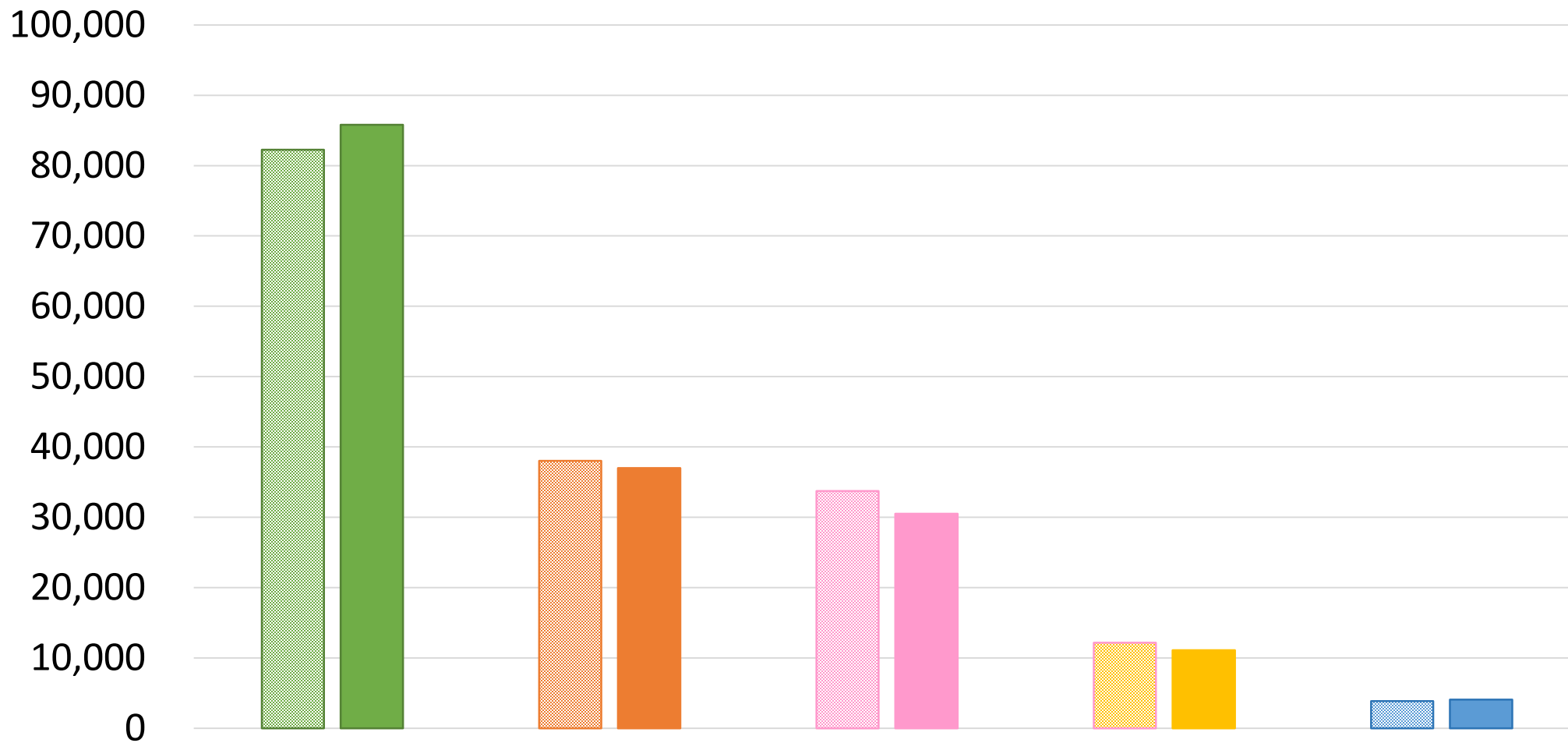
PT・OT・ST合計単位数前年度比



	回復期病棟		一般病棟		療養病棟1 (コスモス)		療養病棟2 (ひまわり)		外来		28年度 合計 (単位)	29年度 合計 (単位)
	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度		
がん	310	30	2,608	2,405	857	1,077	74	548			3,849	4,060
呼吸器	1,600	1,590	2,652	2,404	3,272	2,664	3,525	3,726	1,112	711	12,161	11,095
運動器	25,425	23,205	3,694	3,134	0	0	124	97	4,471	4,070	33,714	30,506
廃用	21,014	18,882	13,316	15,406	2,120	1,764	1,410	809	166	142	38,026	37,003
脳血管	55,588	57,052	5,914	6,057	9,111	9,928	10,012	11,323	1,643	1,434	82,268	85,794
合計 (単位)	103,937	100,759	28,184	29,406	15,360	15,433	15,145	16,503	7,392	6,357	170,018	168,458

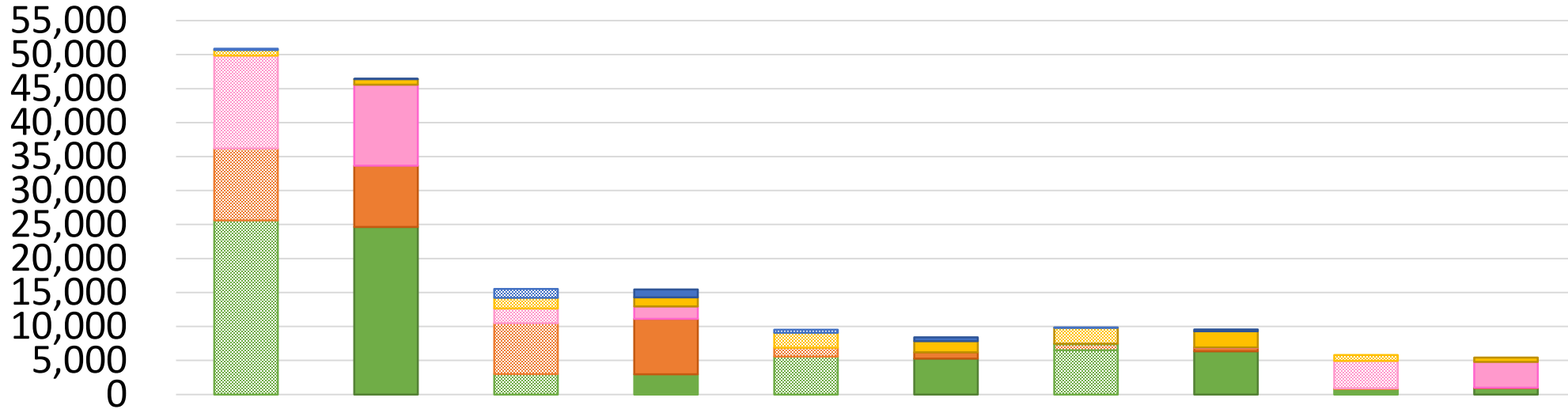
■ 脳血管 ■ 廃用 ■ 運動器 ■ 呼吸器 ■ がん

PT・OT・ST合計 疾患ごと総単位数前年比



	脳血管	廃用	運動器	呼吸器	がん	合計 (単位)
28年度 単位数	82,268	38,026	33,714	12,161	3,849	170,018
29年度 単位数	85,794	37,003	30,506	11,095	4,060	168,458

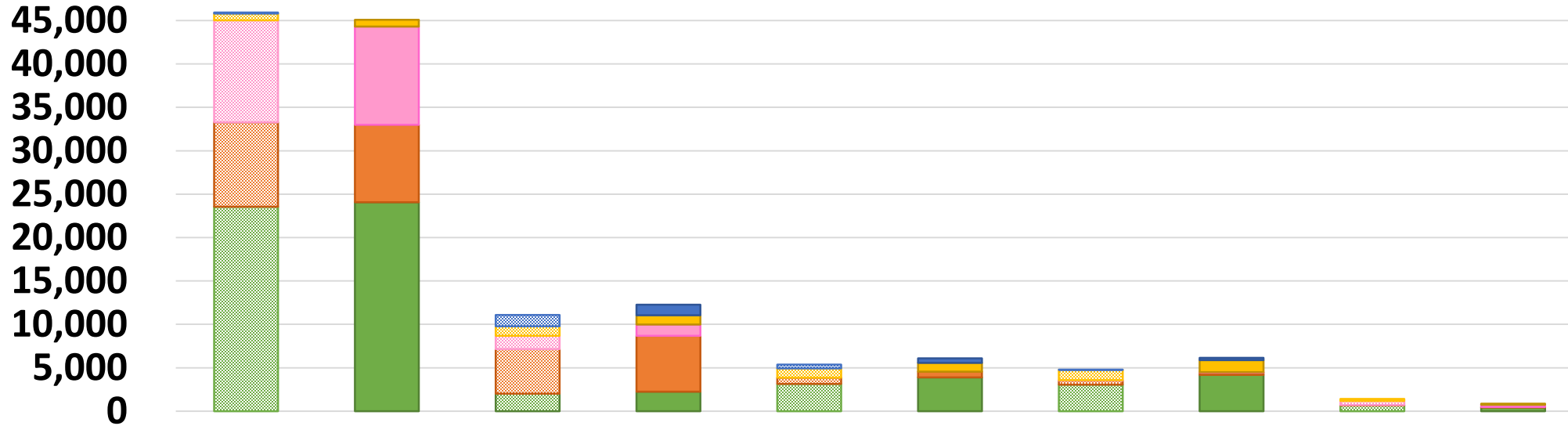
PT病棟別・疾患ごとの単位数前年比



	回復期病棟		一般病棟		療養病棟1 (コスモス)		療養病棟2 (ひまわり)		外来		合計(単位)	
	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度
がん	199	30	1,312	1,155	435	550	33	284			1,979	2,019
呼吸器	801	823	1,534	1,335	2,187	1,655	2,342	2,356	888	612	7,752	6,781
運動器	13,685	11,889	2,165	1,834	0	0	81	55	4,024	3,808	19,955	17,586
廃用	10,560	9,037	7,503	8,149	1,324	935	896	525	86	71	20,369	18,717
脳血管	25,624	24,638	2,996	2,959	5,557	5,271	6,490	6,344	814	918	41,481	40,130
合計 (単位)	50,869	46,417	15,510	15,432	9,503	8,411	9,842	9,564	5,812	5,409	91,536	85,233

■ 脳血管
 ■ 廃用
 ■ 運動器
 ■ 呼吸器
 ■ がん

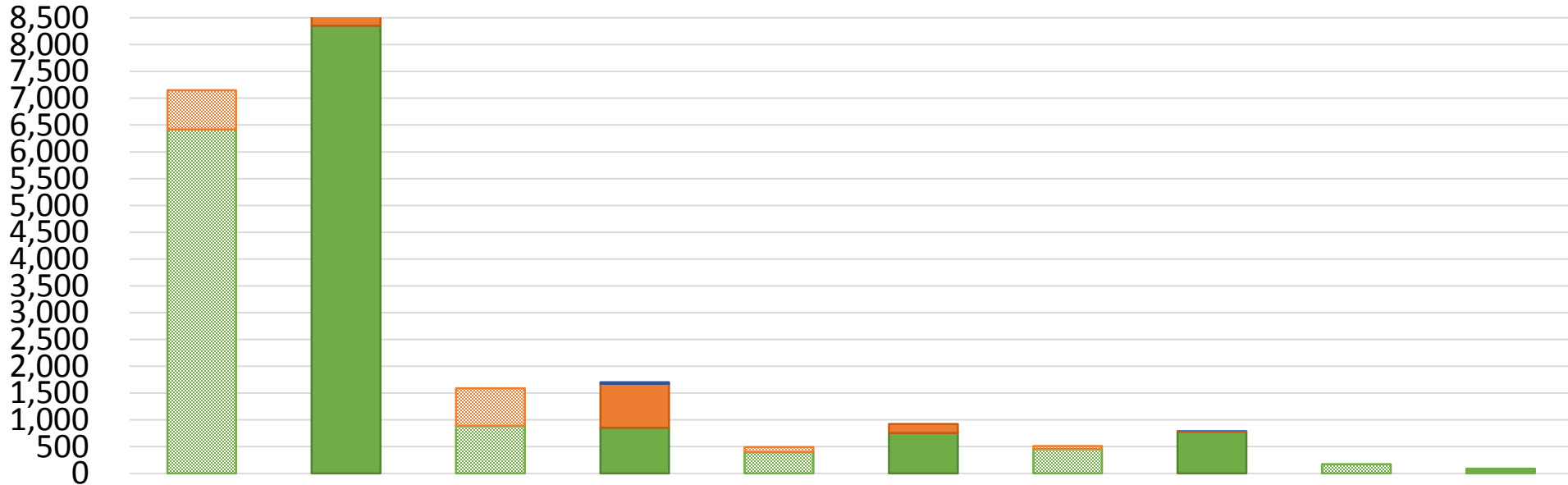
OT病棟別・疾患ごとの単位数前年比



	回復期病棟		一般病棟		療養病棟1 (コスモス)		療養病棟2 (ひまわり)		外来		合計(単位)	
	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度
がん	111	0	1,296	1,219	422	527	41	255			1,870	2,001
呼吸器	799	767	1,118	1,069	1,085	1,009	1,183	1,370	224	99	4,409	4,314
運動器	11,740	11,316	1,529	1,300	0	0	43	42	447	262	13,759	12,920
廃用	9,726	8,943	5,114	6,441	704	661	464	274	80	71	16,088	16,390
脳血管	23,545	24,058	2,030	2,244	3,155	3,901	3,063	4,198	654	428	32,447	34,829
合計 (単位)	45,921	45,084	11,087	12,273	5,366	6,098	4,794	6,139	1,405	860	68,573	70,454

■ 脳血管 ■ 廃用 ■ 運動器 ■ 呼吸器 ■ がん

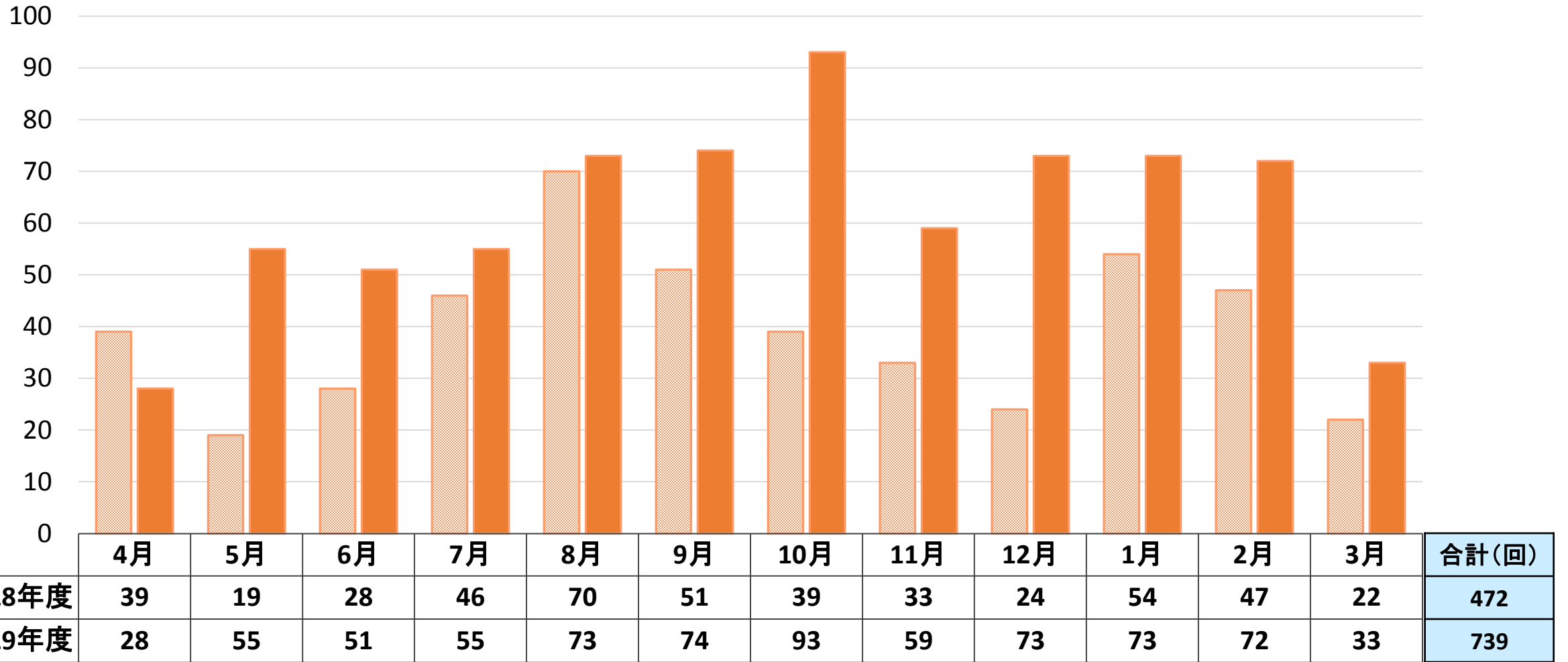
ST病棟別・疾患ごとの単位数前年比



■ 脳血管 ■ 廃用 ■ がん

	回復期病棟		一般病棟		療養病棟1 (コスモス)		療養病棟2 (ひまわり)		外来		合計(単位)	
	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度
がん	0	0	0	31	0	0	0	9			0	40
廃用	728	902	699	816	92	168	50	10	0	0	1,569	1,896
脳血管	6,419	8,356	888	854	399	756	459	781	175	88	8,340	10,835
合計(単位)	7,147	9,258	1,587	1,701	491	924	509	800	175	88	9,909	12,771

摂食機能療法



28年度 29年度